

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 期間中の渋滞解消にご協力をお願いします！

～交通事故や落下物により円滑な交通の妨げになります～

追突事故に注意しましょう！



追突事故(渋滞中、渋滞末尾)に注意しましょう。速度超過、車間距離不足、前方不注意、脇見等に気を付けましょう。前方に渋滞を発見し、低速走行や停止をする場合は、ハザードランプを点灯し、前車との車間距離を多めに取って停止しましょう。

車間距離を適切に！



車間距離は、前の車両から2秒の間隔を空けるのが適切です。距離を空ければよいというわけではなく、4秒空けると他車両が割り込み、かえって危険になります。照明灯などを目安にして、ゆっくり01(ゼロイチ)、02(ゼロニ)と数えてください。

危険予測をした運転を！



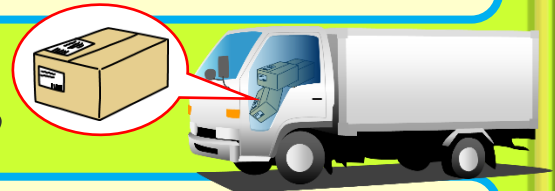
前方の信号の変化や、前々車のブレーキランプ、渋滞車列といった、前方の交通状況を早めに確認しましょう。また、トンネルの走行には、明るさの変化やトンネル出口付近の逆行等、時間帯や状況に注意を払い、適切に対応できる心構えを持ちましょう。

積荷を落とさないで！



積荷を落下させると、重大事故の原因となったり、交通渋滞を引き起こしたりすることがあります。また、他の車両に損害を与えた場合、落とし主に賠償責任が生じます。出発前には、必ず積荷の確認をしましょう。

死角を増やさないで！



トラックは、乗用車より死角が多いため、視認性をよく確保する必要があります。窓のカーテンを閉めていませんか？助手席の視野を妨げる荷物などを置いていませんか？今一度、運転席周囲の確認をしてください。

大会期間中の交通の安全と円滑に皆様方のご理解とご協力をお願いします。



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
期間中の渋滞解消にご協力をお願いします！

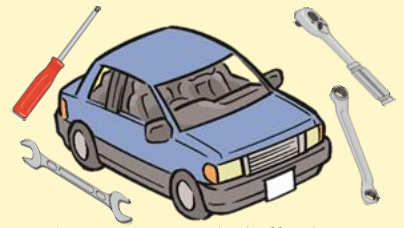
車両火災が多発しています！

～運転前に必ず車両点検～

- 車両火災の多くは、エンジン部もしくは車両下部から出火しています。
- 車両火災が発生すると、消火活動による通行止め等の交通規制が生じて、周辺交通にも多大な影響を与えてしまいます。
- また、車両や積荷だけではなく、道路施設にも被害を与えたり、トンネル内などでは大惨事に繋がるおそれがあります。



車両故障からの火災は、日常的な点検、整備等で防ぐことができると考えられます。



出発前には必ず車両点検を忘れずに行ってください。

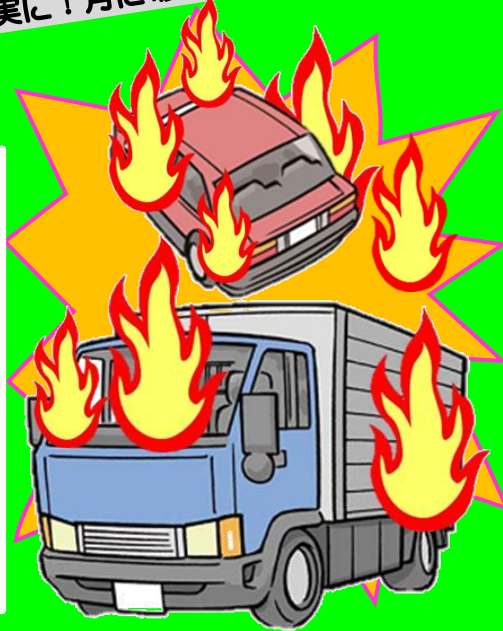
大会期間中の交通の安全と円滑に皆様方のご理解とご協力をお願いします。



STOP! 車両火災

運行前点検は確実に！月に1度は空気圧チェック！

写真は、高速道路上
で発生した車両火災



オイル、冷却水の点検補充、タイヤの空気圧の点検を忘れずに行ってください。